

その感情は、あなたの中にもきっとある。男女の性の不条理に切り込む衝撃作

嘘白先生の

奈緒
猪狩蒼弥 三吉彩花
田辺桃子 井上想良 小林涼子 森レイ子 吉田宗洋
板谷由夏 ベンガル
風間俊介

原作：鳥飼茜『先生の白い嘘』（講談社『月刊モーニング・ツー』所載）
監督：三木康一郎 脚本：安達奈緒子 音楽：コトリンゴ
主題歌：yama『独白』（ソニー・ミュージックレーベルズ）

製作総指揮：井上貴弘 製作：久野達士 五老剛 エグゼクティブプロデューサー：大田達朗 コー・エグゼクティブプロデューサー：飯田雅裕
企画・プロデュース：植垣竜一 ナーフプロデューサー：神保友香 プロデューサー：中島章博 永井拓郎
アシリエイトプロデューサー：山本容子 塚積太郎 音楽プロデューサー：高石真美 宣伝プロデューサー：原寛之
撮影：板倉陽子 照明：定田ヨシタケ 録音：原川慎平 編集：三木康一郎 美術：小林剛 装飾：岩本智弘
助監督：八神隆治 スタylist：渡邊奈央 ヘアメイク：千葉友子 記録：万瀬田千尋 音響効果：井上奈津子 制作担当：本田伸夫
制作プロダクション：RIKIプロジェクト 製作：『先生の白い嘘』製作委員会 配給：松竹ODS事業室 / インベーション推進部
©2024 映画『先生の白い嘘』製作委員会 ©鳥飼茜 / 講談社

7.5 FRI

senseino-shiroiuso.jp X @shirouso_movie

【映画公開記念】
富山県ロケ地
マップ

INTERVIEW



三木康一郎監督

プロフィール / 1970年12月7日、富山県出身。テレビディレクターとして数々のバラエティ番組を手掛ける。チーフディレクターを務めたホラードラマ『トリハダ〜夜ふかしのあなたにゾクッとする話を』シリーズ(07〜09)が話題になり、同作の劇場版『トリハダ 劇場版-』(12)で映画監督デビュー。小説原作や漫画原作の映像化に定評があり、BLコミックをドラマ・映像化した『ボルノグラフィア』シリーズ(18〜21)も熱狂的支持を集めた。そのほかの監督作に、『植物園鑑 運命の恋、ひろいました』(16)『覆面系ノイズ』(17)『“隠れピッチ”やってみました。』(19)『弱虫ペダル』(20)『10万分の1』(20)『恋わずらいのエリー』(24)などがある。

原作は、鳥飼茜の同名漫画。

『先生の白い嘘』は、鳥飼茜による日本の漫画作品。『月刊モーニング・ツー』(講談社)にて、2013年10月号から2017年11月号まで連載された。単行本は全8巻。2024年2月時点で累計部数は100万部(デジタル版を含む)を突破している。



©鳥飼茜 / 講談社

原作は鳥飼茜さんの漫画。映画化しようと思ったきっかけは？

初めて読んだのは9年前です。青年漫画誌で、男性が共感できる漫画が多い中、この作品は違っていた。性被害や性の格差について、女性の表に出してはいけない秘められた感情が描かれていました。男性の僕としては、頭では理解できているけど、本当に理解しているかと言われたらできていないような、今まで思いもよらなかった感情が細かく表現されていて、衝撃を受けました。もし、これを映像化したらどうなるのだろう…。そんな思いが芽生えたのが出発点です。

実現までに長い年月を要しました。何に難航したのですか？

当時はこのテーマに共感してもらえない映画会社が多かった。どこに持っていっても差別的だ、扱えないと…。もう無理かと思っていたら、たまたま松竹に新事業の部署が立ち上がり、扱ってもらえることが決まりました。次は主演。これを演じるのは余程、覚悟がないと難しいと思っていたし、現に何人が当たって断られました。映画の構想が出た頃、奈緒さんは20歳位で主人公の年齢的には合ってなかったのですが数年後、テレビで見た奈緒さんの佇まいが印象的で、即オファーしました。彼女から「なぜ私なのですか?」と訊かれ、「不幸な匂いがしたから」と答えたら、「わかりました」って(笑)。

映画化する上で重視したのはどんな点ですか？

性被害がテーマで、男性に理解できない女性の感情を正面から描くことが原作の鳥飼さん、脚本の安達さん、僕の共通見解でした。でもこの原作には、厳しい状況でも「人はどうやって人を好きになるのか」ということが見え隠れしていたので、そんな希望みたいなものを加味しながら作りたと思っていました。

演出でこだわったところは？

女性が性被害を受けるシーンが何度か出てきますが、そこを見せる映画ではない。僕としては、その向こうにある人の気持ちとか、どう生きていくのかという思いを伝えるべきだと確信したので、なるべく心の部分にフォーカスし、深掘りしていけばいいと思いながら進めていきました。だから主演の奈緒さんには「これはラブストーリーですよ」って言い方もしていました。この作品は人を想ったり、好きになったり嫌いになったり、傷ついたりする心がベースになっているから。

原作と向き合い、富山で撮影できたから完成した作品です。

故郷である富山での撮影。富山をロケ地を選んだ理由は？

ロケ地に富山を選んだのは、ロケ誘致や撮影支援を行う「富山県ロケーションオフィス(TLO)」が撮影できる場所を懸命に探し、サポートしてくれたからです。当初、富山でのロケは考えていませんでした。こういうテーマの映画なので、撮影を許可してくれる学校は全国どこを探しても見つからず、困っていた時に、TLOが富山の廃校を提案してくれて、ロケ地が決定しました。これを機に富山での撮影がスタートし、全体の7〜8割を県内で撮ることができました。東京が舞台という設定の映画なのですが、富山で撮っても違和感はなかったですね。

印象的だったロケ地はありますか？撮影秘話があれば…

先生の自宅のシーンを撮影した射水市内の民家ですね。都会にはない風情があってイメージ通りでした。撮影が決まった後、地元の方が古い家具を入れてくれたり、庭を造ってくれたりして、さらにいい雰囲気に仕上がりました。また、個人的には総曲輪通りのアーケードが懐かしかったですね。僕にとっての富山は、立山でも富山湾でもなく、総曲輪通りと中央通りに面して路面電車が走っている、あの交差点です。駅のシーンも印象深かったです。あいの風とやま鉄道・魚津駅の看板やポスターを張り替え、駅全体に人工的に雨を降らせて撮影しました。実はあのシーン、帰宅ラッシュの18時頃の撮影でした。そんな時間帯に撮影するなんて、東京では人が多すぎて絶対に無理。でも富山では地元の皆さんの協力体制が素晴らしく、おかげでインパクトのあるシーンが撮れました。あの撮影の後はみんなで魚津市内にあるお寿司屋さんに行きましたよ。すごくおいしかった(笑)。

では最後に、映画を観る方にメッセージをお願いします。

センシティブな内容なので、これを見て「声を上げろ」とは言えませんが、主人公のように傷つき、苦しんでいる人に寄り添える、理解できる人が少しでも増えればいいと思います。また、観る人それぞれにいるんな捉え方や感想があると思いますが、僕としてはラブストーリーとして撮っていますので、人が人を愛したり、嫌いになったりする心の動きも、ぜひ画面から観て、感じ取っていただきたいなと思います。



コロナ禍の富山県内で撮影を行う三木監督



印象に残った先生の自宅前での三木監督と奈緒さん



病院のシーンで意見を交わす三木監督と三吉さん



路面電車が走る総曲輪通りと中央通りの交差点

発行：『先生の白い嘘』をPRする会(富山県ロケーションオフィス、北日本新聞社)
お問い合わせ先：北日本新聞社メディアビジネス局 〒930-0094 富山市安住町2-14 Tel.076-445-3320

人の奥底に抱える醜さと美しさをエグる 2024年、最もセンセーショナルな映画が誕生！



CAST
 風間俊介/早藤雅巳 美奈子の婚約者でエリートサラリーマン
 三吉彩花/刈野美奈子 美鈴の親友で早藤と結婚する
 猪狩蒼弥/新妻祐希 強烈なトラウマを抱えた担当クラスの男子生徒
 奈緒/原美鈴 主人公の高校教師

撃的女性の悩みを打ち明けられ、思わず美鈴は本音を漏らしてしまふ。新妻は自分に対して本音をさらけ出した美鈴に魅かれていき……
 そして、歪んだ愛憎渦巻く人間模様は思いもよらぬ狂気の世界へと向かっていく。その先で美鈴が見る景色とは――

ある日、美鈴は親友の刈野美奈子(三吉彩花)から早藤雅巳(風間俊介)と婚約したと告げられる。早藤こそ、美鈴に女であることの不平等さの意識を植え付けた張本人だったが、早藤を忌み嫌いながらも、快楽に溺れてしまふ美鈴。そんなある日、担当クラスの男子生徒・新妻祐希(猪狩蒼弥)から衝撃的な女性の悩みを打ち明けられ、思わず美鈴は本音を漏らしてしまふ。新妻は自分に対して本音をさらけ出した美鈴に魅かれていき……

STORY
 高校教師の原美鈴(奈緒)は、教卓の高みから生徒達を見下ろし観察すること、密かに自尊心を満たしながら、女であることの不平等さから目を背けていた。
 本作は、ひとりの女性を抱える「自らの性に対する矛盾した感情」や、男女間に存在する「性の格差」に向き合う姿を描くことで、人の根底にある醜さと美しさを映し出したヒューマンドラマだ。
 原作は、漫画の連載が開始されるや否や、その衝撃的な内容が口コミで広がり、累計部数100万部を突破した鳥飼茜の同名漫画。誰もが目を背けたくなるような歪んだ感情を、痛々しくもリアルに描き切った渾身の一作を禁断の実写映画化。

10 美鈴が電話ボックスで電話をかけるシーン
月見町五丁目公園
 【富山市】



富山市南部の月岡エリアに位置する公園。晴れた日に「雨降らし」を使用して、背景の雨を演出しながら撮影された。



11 美奈子と早藤の結納シーン
日本料理 越前
 【小矢部市】



小矢部市名産の「稲葉メルヘン牛」をはじめ、旬の海の幸や山の幸を味わえる日本料理店。地元の人々をはじめ多くの人に愛されている。

※私有地への無断立ち入りはご遠慮ください。ロケ地へ訪れる際は、騒音やゴミのポイ捨てなどがないように、マナーに十分ご注意ください。

8 美鈴が心療内科で診察を受けるシーン
サンコレクトGEARビル
 【富山市】



建築や不動産、リノベーションを手掛けるサンコレクトの自社ビルで、1Fに本社があるほか、2Fにはテナントが入居する。

9 刑務所の外でのシーン
富山刑務所【富山市】



刑務作業では珍しい「神興製作」が取り入れられ、年1回行われる「矯正展」では多くの来場者が訪れる。



富山県民会館に併設される家具や雑貨を販売するショップ。併設されたダイニングでは、富山の旬の食材を楽しむことができる。



6 美鈴が商店街を探し歩き新妻を見つけたシーン
総曲輪通り、中央通り
 【富山市】



周辺の西町商店街などと合わせたこの一帯は県内最大級の繁華街。両商店街にはアーケードが設置され、雨の日でもにぎわう。



7 美鈴と早藤が会話するカフェ
D&DEPARTMENT TOYAMA【富山市】



富山県民会館に併設される家具や雑貨を販売するショップ。併設されたダイニングでは、富山の旬の食材を楽しむことができる。

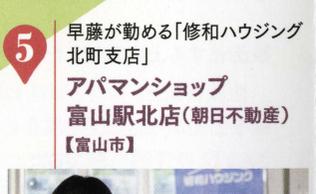
4 美鈴が駅前で早藤に立ち向かうシーン
あいの風とやま鉄道 魚津駅【魚津市】



魚津の玄関口。駅最寄りに立ち並ぶ「柿の木割」と呼ばれる通りは、県内有数の飲食店街で、多くの観光客を楽しませる。



5 早藤が勤める「修和ハウジング北町支店」
アパマンショップ 富山駅北店(朝日不動産)
 【富山市】



1968年創業の朝日不動産が運営。富山駅周辺にあるため、富山にはじめて来る転勤者の利用も多い。



3 産婦人科クリニックおよび総合病院の診察シーン
黒部市民病院【黒部市】



住人のニーズに応える新川地域の中核病院。地域に根差した医療の提供を行うほか、災害拠点病院としても機能している。

2 美鈴が勤める「都立桜丘高校」の中庭、ベランダ、玄関でのシーン
旧鷹施中学校【黒部市】



市内を流れる布施川近くに建つ、2020年3月に閉校した中学校。学園モノを中心に、多くの撮影が行われている。

1 美鈴が勤める「都立桜丘高校」の教室や職員室、相談室、理科室、廊下でのシーン
旧宇奈月中学校【黒部市】



2020年3月に閉校した中学校。ベランダ塗装や校内清掃には、多くのボランティアスタッフが協力した。

映画ロケ地を巡り、映画を彩ったシーンを追体験しよう！



美鈴の家として使用した民家
 【射水市】
 射水市の一軒家がロケ地になったが、現在は建て替え済み。緑側と広い庭が決め手となった。地元のものや植樹や手入れをして撮影。家の前にある公園でも、撮影が行われた。



ご協力いただいた撮影スポット 番外編